

患者さんへ

当院では、より良い治療を行うための調査研究を実施しています。

「臨床分離 Staphylococcus lugdunensis (スタフィロコッカス ルグドゥネンシス)

における遺伝子学的検討」に関する調査を行っています。

「感染症が疑われた患者さんから検出された S. lugdunensis が持っている遺伝子」を明らかにし、より良い治療法および検査法の選択に役立てることを目的としています。得られたデータは、学会や論文等にて発表され、今後の治療に有用なデータとなることが期待されます。

(この調査は、他 1 箇所の医療機関と共同で行っています。)

これまでの診療記録を集計します。新たな質問や検査の必要はありません。

この調査では、担当者が対象となる方のカルテ（診療記録）を選び、性別、年齢、検体の種類、入院・外来、診療科、基礎疾患、感染症名、治療内容、その後の経過についての記録を集計させていただきます。

調査の対象は、一部の方です。

2011年2月から2018年3月31日のあいだに、当院外来および入院で来院された患者さんのうち、採取された検体から Staphylococcus lugdunensis が検出された方を対象としています。

お名前や個人情報がでることは、一切ありません。

収集された資料は、個人を特定でないように処理して匿名化され、当院臨床検査部、順天堂大学大学院医学研究科 感染制御科学講座 上原由紀准教授の元に集められて解析されます。結果は学会等で公表しますが、必要な情報のみ統計資料として集計しますので、当院外にお名前や個人情報がでることはありません。

また、今後その他の研究に皆様の情報が必要な場合は、その都度掲示にてご連絡いたします。ご不明な点がございましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

この調査にご自分の診療記録を使ってほしくない方は、お申し出ください。

この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。たとえそれが調査期間中であっても、いつでもお断りいただけます。

その場合は、2021年3月31日までに、当院臨床検査部にお申し出ください。

連絡先：済生会横浜市東部病院 臨床検査部

研究責任者：渋谷理恵

電話 045-576-3000

内線 2206

住所：〒230-0012 横浜市鶴見区下末吉 3-6-1